

事業報告附属明細書

○資料1 奨学事業 新規採用実績

学校種別 【高等学校等】			定員	予約採用		在学採用(春・秋)			緊急採用			採用 辞退 者数	新規奨学生合計	
				出願 者数	採用 者数	出願 者数	採用 者数	不採用 者数	出願 者数	採用 者数	不採用 者数		在籍数	欠員数
育英奨学金 (第1型)	国立	自宅学	161名	30名	14名	27名	26名	1名	0名	0名	0名	1名	39名	60名
		自宅外学			2名	1名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	2名	
	私立	自宅学			7名	50名	44名	6名	0名	0名	0名	4名	47名	
		自宅外学			4名	10名	9名	1名	0名	0名	0名	0名	13名	
	計					161名	30名	27名	88名	79名	9名	0名	0名	
修学奨学金 (第2型)	国立	自宅学	47名	15名	5名	8名	7名	1名				1名	11名	7名
		自宅外学			0名	0名	0名	0名				0名	0名	
	私立	自宅学			7名	33名	26名	7名				4名	29名	
		自宅外学			1名	0名	0名	0名				1名	0名	
	計					47名	15名	13名	41名	33名	8名			
合計			208名	45名	40名	129名	112名	17名	0名	0名	0名	11名	141名	67名

○資料2 奨学事業 貸与実績

【育英奨学金】 資産区分：特定資産「奨学貸付金」

当初予算額	14,688,000円	予算現額	11,124,000円	実施額	11,124,000円
-------	-------------	------	-------------	-----	-------------

区分	高等学校		〔貸付実施総額内訳〕			
	人員	貸与金額	高等学校		11,124,000円	
本年度採用	19人	4,104,000円	新規	18,000円 × 12月 × 19人 =	4,104,000円	
前年度より継続	33人	7,020,000円	継続	18,000円 × 12月 × 32人 =	6,912,000円	
合計	52人	11,124,000円		18,000円 × 6月 × 1人 =	108,000円	

【育英奨学金】 資産区分：特定資産「高校奨学貸付金」

(旧日本育英会高校奨学金地方移管及び修学支援基金に伴う高校奨学貸付事業制度)

当初予算額	89,580,000円	予算現額	79,517,000円	実施額	78,941,000円
-------	-------------	------	-------------	-----	-------------

区分	国公立				私立				合計	
	自宅		自宅外		自宅		自宅外			
	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額
本年度採用	20人	4,320,000円	2人	552,000円	49人	17,190,000円	13人	5,145,000円	84人	27,207,000円
前年度より継続	47人	9,954,000円	5人	1,380,000円	90人	31,860,000円	21人	8,540,000円	163人	51,734,000円
合計	67人	14,274,000円	7人	1,932,000円	139人	49,050,000円	34人	13,685,000円	247人	78,941,000円

※通学区分の変更者等重複(新規2人, 継続1人)を含む

※本年度採用のうち緊急採用制度による採用者0人

〔貸与実施総額内訳〕

国 公 立		16,206,000円	
新 規	18,000円 ×12月 ×20人 =	4,320,000円	〔自 宅〕
		0円	
継 続	23,000円 ×12月 ×2人 =	552,000円	〔自宅外〕
	18,000円 ×12月 ×45人 =	9,720,000円	〔自 宅〕
	18,000円 ×7月 ×1人 =	126,000円	
	18,000円 ×6月 ×1人 =	108,000円	
	23,000円 ×12月 ×5人 =	1,380,000円	〔自宅外〕
私 立		62,735,000円	
新 規	30,000円 ×12月 ×47人 =	16,920,000円	〔自 宅〕
	30,000円 ×6月 ×1人 =	180,000円	
	30,000円 ×3月 ×1人 =	90,000円	
	35,000円 ×12月 ×11人 =	4,620,000円	〔自宅外〕
	35,000円 ×9月 ×1人 =	315,000円	
	35,000円 ×6月 ×1人 =	210,000円	
継 続	30,000円 ×12月 ×87人 =	31,320,000円	〔自 宅〕
	30,000円 ×8月 ×1人 =	240,000円	
	30,000円 ×6月 ×1人 =	180,000円	
	30,000円 ×4月 ×1人 =	120,000円	
	35,000円 ×12月 ×20人 =	8,400,000円	〔自宅外〕
	35,000円 ×4月 ×1人 =	140,000円	

【修学奨学金】 資産区分：特定資産「奨学貸付金」

当初予算額	33,996,000円	予算現額	29,580,000円	実施額	29,580,000円
-------	-------------	------	-------------	-----	-------------

区 分	国 公 立				私 立				合 計	
	自 宅		自 宅 外		自 宅		自 宅 外		人員	貸与金額
	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額		
本年度採用	11人	2,376,000円	0人	0円	29人	10,440,000円	0人	0円	40人	12,816,000円
前年度より継続	11人	2,376,000円	3人	828,000円	33人	11,880,000円	4人	1,680,000円	51人	16,764,000円
合 計	22人	4,752,000円	3人	828,000円	62人	22,320,000円	4人	1,680,000円	91人	29,580,000円

〔貸与実施総額内訳〕

国 公 立		5,580,000円	
新 規	18,000円 ×12月 ×11人 =	2,376,000円	〔自 宅〕
継 続	18,000円 ×12月 ×11人 =	2,376,000円	〔自 宅〕
	23,000円 ×12月 ×3人 =	828,000円	〔自宅外〕

私 立

24,000,000円

新規	30,000円	×12月	×29人＝	10,440,000円	〔自 宅〕
継続	30,000円	×12月	×33人＝	11,880,000円	〔自 宅〕
	35,000円	×12月	×4人＝	1,680,000円	〔自宅外〕

【通学貸付金】 資産区分：特定資産「通学貸付金」
 (県立高等学校の再編整備実施に伴う期間を限定した通学費貸付制度)

※平成26年度末にて貸与終了

○資料3 奨学事業 返還状況及び返還率

【育英・修学奨学金】 資産区分：特定資産「奨学貸付金」

科 目	当 初 予 算 額	予 算 現 額	決 算 額	増 減 額
返 還 金	116,178,000円	116,178,000円	111,857,140円	△4,320,860円

〔学校種別返還状況〕

①【育英奨学金】

返 還 金 区 分	高 校	大 学	短 期 大 学	総 計
令和5年度返還件数	2,582件	276件	11件	2,869件
令和4年度以前の未収金返還額	1,777,000円	5,996,990円	28,000円	7,801,990円
令和5年度の現年返還額	19,326,000円	1,971,680円	0円	21,297,680円 ※ ₁
令和6年度以降の前受金返還額	1,404,000円	0円	0円	1,404,000円
令和5年度返還総額	22,507,000円	7,968,670円	28,000円	30,503,670円

②【修学奨学金】

返 還 金 区 分	国 公 立	私 立	総 計
令和5年度返還件数	2,062件	5,057件	7,119件
令和4年度以前の未収金返還額	4,193,820円	10,589,100円	14,782,920円
令和5年度の現年返還額	13,489,640円	50,228,220円	63,717,860円 ※ ₂
令和6年度以降の前受金返還額	720,000円	2,132,690円	2,852,690円
令和5年度返還総額	18,403,460円	62,950,010円	81,353,470円

【育英奨学金】 資産区分：特定資産「高校奨学貸付金」
 (旧日本育英会高校奨学金地方移管及び修学支援基金に伴う高校奨学貸付事業制度)

科 目	当 初 予 算 額	予 算 現 額	決 算 額	増 減 額
返 還 金	275,806,000円	288,853,000円	317,093,207円	28,240,207円

〔学校種別返還状況〕

③【育英奨学金】

返 還 金 区 分	国 公 立	私 立	総 計
令和5年度返還件数	12,814件	14,876件	27,690件
令和4年度以前の未収金返還額	9,669,556円	21,057,142円	30,726,698円
令和5年度の現年返還額	100,394,920円	169,358,233円	269,753,153円 ※ ₃
令和6年度以降の前受金返還額	5,129,276円	11,484,080円	16,613,356円
令和5年度返還総額	115,193,752円	201,899,455円	317,093,207円

〔返還率〕

現年返還額	現年返還義務額	返還率
354,768,693円	400,751,869円	88.5%

(参考) 令和4年度返還率 88.4%

返還率 = 令和5年度現年返還額(上記表※1~3の合計額) ÷ 令和5年度現年返還義務額 × 100

【通学貸付金】 資産区分：特定資産「通学貸付金」
(県立高等学校の再編整備実施に伴う期間を限定した通学費貸付制度)

科目	当初予算額	予算現額	決算額	増減額
返還金	144,000円	144,000円	144,000円	0円

〔返還状況〕

返還金区分	高等学校
令和5年度返還件数	66件
令和4年度以前の未収金返還額	1,113,000円
令和5年度の現年返還額	144,000円
令和6年度以降の前受金返還額	0円
令和5年度返還総額	1,257,000円

〔返還率〕

現年返還額	現年返還義務額	返還率
144,000円	144,000円	100.0%

返還率 = 令和5年度現年返還額 ÷ 令和5年度現年返還義務額 × 100

○資料4 奨学事業(被災特例枠奨学金) 免除額

〔被災特例枠奨学金実績と免除額〕

年度	国公立		私立		合計	
	人員	貸与(免除)金額	人員	貸与(免除)金額	人員	貸与(免除)金額
令和元年度	147人	31,752,000円	65人	23,400,000円	212人	55,152,000円
令和2年度	△53人	△11,448,000円	△25人	△9,000,000円	△78人	△20,448,000円
令和3年度	△33人	△7,128,000円	△18人	△6,480,000円	△51人	△13,608,000円
令和4年度	△60人	△12,960,000円	△22人	△7,920,000円	△82人	△20,880,000円
令和5年度	△1人	△216,000円	0人	0円	△1人	△216,000円
残額計	0人	0円	0人	0円	0人	0円

〔令和5年度免除承認額〕

上記の表のとおり

1人	216,000円
----	----------

*令和5年3月に高等学校等を卒業した被災特例枠奨学生からの免除申請

〔総免除承認額〕

上記の表のとおり

212人	55,152,000円
------	-------------

*被災特例枠奨学生全員が高等学校等を卒業し、申請により返還額全額免除承認済み。

○資料5 学生寮運営事業 入寮出願者と在寮者数

R6.3.15選考

入寮出願者	辞退者	面接欠席者	面接者数	入寮許可者
22名	△14名	0名	8名	8名

年度	入寮出願者数	入寮生数	在寮生予定数
令和6年度	22名	7名	38名

※入寮許可者8名のうち1名が入寮を辞退

○資料6 学生寮運営事業 在寮生大学等別人数

令和5年4月現在

	大学名	人数		大学名	人数
1	関東学院	1名	11	東京工業	1名
2	慶應義塾	2名	12	東京工芸	1名
3	國學院	1名	13	東京電機	1名
4	芝浦工業	2名	14	東京農業	1名
5	成蹊	1名	15	東京理科	2名
6	千葉商科	1名	16	日本	3名
7	中央	2名	17	明治学院	1名
8	東京	15名	18	立正	4名
9	東京音楽	1名	19	ルーテル学院	1名
10	東京海洋	2名	20	早稲田	1名
			20大学等	計	44名

【参考】令和5年度

名称	岡山県育英会東京寮
所在地	東京都港区高輪3丁目14番21号
収容人員	男子学生定員 45名
職員	寮長 (他1名:委託給食従業員)
費用	寮費 月額 35,000円 食費 月額 19,000円 費用は 令和5年改定
土地	県有地借用 962.89㎡ 県有地使用許可 ・避難通路部分 108.885㎡ ・地上に設ける変圧器 1個 ・地下ケーブル埋設部分 147mm径2列 延長15.2m 深さ1.35m
建物	鉄筋地上4階 木造倉庫2階 1階 360.25㎡ 1階 19.44㎡ 2階 358.88㎡ 2階 19.44㎡ 3階 363.06㎡ 計 38.88㎡ 4階 363.05㎡ 屋階 37.86㎡ 計 1,483.10㎡

○資料7 庶務関係(県補助金等手続事項)

年 月 日	事 項	摘 要
5. 4. 1	事務局の転貸借契約について	令和5年度丸の内会館使用について岡山県と転貸借契約を締結した。 (28.0㎡)
5. 4. 3	令和5年度補助金の交付申請について	岡山県知事あて岡山県育英会奨学事業にかかる関係書類を添えて、令和5年度補助金等交付申請書を提出した。
5. 4.10	補助金等交付決定について	令和5年度岡山県育英事業費補助金の補助金等交付決定通知書を受領した。
5. 7.31	市町村負担金請求について	県内市町村長あて令和5年度市町村負担金分担額表に基づき請求書を送付し、納入を依頼した。
5. 9.27	令和6年度市町村負担金の予算措置について	県内市町村長あて本会の概要、市町村負担金分担額表とともに、令和6年度各市町村負担金の予算措置を文書で依頼した。 ・令和6年度負担金350万円を基準財政収入額割60%、世帯数割40%で按分した分担額表を作成する。
5.12.15	財政的援助団体等監査(事前監査)	地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第7項の規定により、令和4年度監査を受けた。
5.12.22	事務局の転貸借廃止と県庁舎内行政財産使用許可申請について	事務局の丸の内会館使用について岡山県と転貸借契約を廃止し、移転先の県庁舎内について行政財産使用許可を申請し、許可された。 (岡山県教育庁生涯学習課内 28.0㎡)
6. 1.30	財政的援助団体等監査(委員監査)	地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第7項の規定により、令和4年度監査を受けた。(委員実地監査) ・指摘事項 令和4年度末の奨学金未収償還金が、前年度末に比べ総額は減少しているものの、318,191,616円と多額になっており、早期解消が必要である。 ・所見 奨学金の未収償還金について、令和4年度末の未収償還金残高は、2年連続して減少しているものの、令和4年度の償還金の収入率は、前年度に比べて低下しており、かつ令和4年度末時点での未収償還金は、依然として多額である。 適正に返還している人との公平性の観点からも、また、制度の運営上の観点からも、大きなリスクとなっているので、今後も、債権管理に万全を期し、新たな未収償還金の発生を防止するとともに、これまでの未収償還金の回収に向け、より効果的・効率的な対策を推進されたい。
6. 3. 8	普通財産借受申請について	岡山県知事あて東京寮敷地として962.89㎡の県有財産の借受を申請した。(借受期間R6.4.1~R7.3.31)
6. 3. 8	東京寮敷地の使用許可について	岡山県東京事務所長あて東京寮敷地の一部108.885㎡及び地下ケーブル埋設部分15.2m、地上に設ける変圧器1個の行政財産使用許可を申請した。
6. 3.21	「その他の事業の廃止」の認定通知書受領について	公益認定等委員会へ提出した変更認定申請書について、申請どおり変更が認められた。(変更概要:その他の事業の廃止)
6. 3.21	東京寮にかかる固定資産税・都市計画税非課税申告書等提出	東京都主税局港都税務所固定資産税課から東京寮を寄宿舎として非課税の適用を受けるため、現地調査を受け、事由を証明する書類を添付して申請した。 東京寮家屋の一部のみ(寮長室及び従業員室とボイラー室)課税。 ※ボイラー室は、建物全体の課税、非課税割合により按分計算
6. 3.27	令和5年度補助金等交付決定変更承認申請について	岡山県知事あて関係書類を添えて、令和5年度補助金等交付決定変更承認申請書を提出した。

年 月 日	事 項	摘 要
6. 3. 28	令和5年度補助金変更交付決定について	令和5年度育英事業費補助金の補助金等交付決定変更承認通知書を受領した。
6. 3. 31	令和5年度育英事業費補助金実績報告の提出について	岡山県知事あて関係書類を添えて、令和5年度岡山県育英事業費補助金実績報告書を提出した。
6. 3. 31	令和5年度補助金等額の確定について	令和5年度育英事業費補助金の補助金等額の確定通知書を受領した。